

7月2日、東白川小学校の児童249人は、未来博に共賛して校内と周辺道路沿いにサルビア、マリーゴールドなど1200株を植え未来博花壇を作りました。

— 校内花壇に花を植える児童たち —

人口の動き

— 6月末住民登録人口から —

世帯数	929世帯
人口	3,567人
転入	5人
転出	3人
出生	2人
死亡	2人

先月と比較して2人増
 昨年の同月と比較して6人増

みんなのアイデアが 村を発展させます



七月二日、村民センターで開かれたむらおこし講演会

土地にある物を 活かす 特徴あるむらに

むらおこし事業の発端となったのは、大分県知事が提唱して大分県全域で進められた「一村一品運動」です。

どんな小さな村でも、山間のへき地でも、必ず他所には無い特徴や個性があるはず。その特質を生かして何か一品の特産物を作ろう……というのがこの運動の呼びかけですが、この運動の真のねらいは、全国一律の標準的な考え方を最善として、その標準に達しない過疎や山間の町や村は、ただ自分で自分を卑下し、諦め、嘆きを繰返しながら悪循環に落ち込んでいく愚かさをいましめ、自分たちの住んでいる土地に誇りを持って、無いものを求めるより、自分たちの土地にあるものを最大限に

今までによく聞かれた言葉に「むらづくり」という言葉がありました。近年になって「むらおこし」という言葉を聞くようになりました。むらおこし活動はいま、全国の過疎町村や山村で一斉に繰り広げられています。そのねらいは一体どこにあるのでしょうか。私たちの村のむらおこしについて考えてみたいと思います。

活かして、特徴のあるむらをつくらう……ということです。
「一村一品の特産を作ろう」という呼びかけは、この真のねらいを象徴する意味を持っています。

そして、最終的にはこれらの活動を通じて、地域の住民の気持ちに活力を与え、村の産業や生活全体が前向きで、創造的に変わっていくことを期待しているのです。

特産品と観光開発に

商工会の実行委員会

さて、今年度東白川村商工会は県から補助を受けて「地域小規模事業活性化推進事業」を実施することになりました。

この事業が、いわゆる「むらおこし事業」と呼ばれるもので、大分県の一村一品運動と同じように、地域で利用されていない

資源、あるいは伝統的技術を活かして特産物を開発したり、それを売る手段として、ふるさと宅配便やその他の観光客誘致の方法を考える事実です。

したがって、調査研究をして資源を集め、実際に物を作り、それを売って消費者の反応を見て、採算ベースに乗せるまでがこの事業の範囲と考えてよく、アイデアと実行力のある人がこの事業に参加していただくことを望んでいます。

事業の推進は、商工会長から委嘱された「むらおこし実行委員会」が行い、その下にもうけられる専門委員会が、具体的な課題について調査研究や開発を担当していきます。

商工会では、特産品開発と観光開発のふたつの専門委員会をもうけることにしており、この専門委員会の活動で、今までになかった新しい東白川の産業を生み出してくれることが期待されます。

村を愛する 気持ちで 資源を活かす

今までにも述べたように、この事業の出発点は、村を愛することです。村を愛する気持ちで村の資源を見直すことにつながり、何とかしてその資源を活かそうという意欲になってくるのだといえましょう。

そこで、その資源ということを考えてみたいと思います。ふつう資源というと、「物」のことだと考えます。もちろん

「物」は資源です。

私たちの村で最も多い物は、山林資源、すなわち「木」です。が、ここらあたりでもう少し視野を広げて考えてみると「木」は木材として利用されるほかに「緑」という資源を持っています。

そして、その緑がつくる「小陰」という資源もあります。さらに木と木が重なり、連なった空間である「林」あるいは「森」といった資源も考えられ、そこから生まれる「水」も貴重な資源であり、森林空間にある空気も資源です。

資源をこのように考えてくる

と「物」からだんだん離れていきます。そして私たちの生活の中にある風習、たとえば山の講には味めしをたいて山の神様に供える……などといったことも資源のひとつとして活用することができないだろうか——？と真剣に考えてみる。これがむら

おこし事業なのです。

私たちの村東白川は、ヤル気さえあれば、まだまだ発展の可能性を多く持っています。その意味で、今年行われる商工会のむらおこし事業には、村も積極的に応援し、これを起爆剤として新しい産業の育成につながるような効果を期待しています。

今年度から東白川村商工会では「むらおこし事業」に着手することになりました。

この内容については、すでにご存知の方もおられると思いますが

すが、国、県、村

からの補助金と商工会の自己財源をあわせて四百五十万円の予算で行政、各種



活気ある村を目指して

むらおこし事業実行委員会

委員長 木村 成人

見つめ直し、そして考える心をもつことだと思っています。

私たちが今後住み続け、また子孫にこの村を残していくには住みやすい村にしなければなりません。そのための手段の一つ

として「むらおこし事業」が考えられたわけです。この事業は一年という短い期間ですが、むらづくりの出発点だと思います。そして、一番大切なのは「むらおこし」は人づくりだとも言われており、よい村づくりは村民全員で考えたいと思っています。

そのためには皆さんのご協力が絶対必要です。今後は、専門委員会を構成し具体的な特産品開発、観光開発へと進むわけですが、活気ある村を目指して全力を投入する次第です。

ギネス東白川 何でも村一番を募集

昨年の七月から応募を始めた「ギネス東白川何でも村一番」は、たくさん応募いただいたうち十一月の認定委員会第十四日が記録として認められました。

その後、七点のギネス応募があり昨年の記録を更新しています。これから秋の産業祭までにあなたの周辺にもたくさんのお客物があることと思います。ど

んどんお寄せください。

○応募資格 村内在住者

○対象物 動物、植物

○基準 長さ、重さ、大きさ

○認定 公式認定証を交付

○発表 産業祭で農作物を中心に展示。また、それまでの記録を写真展示します。

※村内で栽培、採取、捕獲、飼育された動植物に限りますが、これは「ノ」と思うものがあつたときには産業課振興係（有線二

一五二番）へ連絡ください。ついでがありましたら持参していただいてもけっこうです。

どうしても間に合わないときは、ものさし、はかりなどの目盛りの分かるような物を入れて写真を書いてください。

また、農作物については産業祭

の出品と同時に出示していただくよう考慮してください。

◎ 昨年のギネス東白川記録

▽岩ひばー幅九十センチ（田口正直）

▽やまゆりー花四十一房（今井光彦）

▽うなぎー一・六メートル（熊崎進）

▽きゅうりー八百二十四個（藤井たえ）

▽こんにゃくー一・八五メートル（村雲文雄）

▽栗実ー四十八個（藤井たえ）

▽鮎ー二百五十匹（安江康助）

▽さつま芋ー一・六四五メートル（松岡進）

▽にんじんー六百六十個（村雲かな）

▽大根ー一五・七五メートル（河田利貞）

▽なますー九百八十個（大坪勇司）

▽へちまー一・六五メートル（安江辰也）

▽じゃがいもー八百二十個（安江只文）

▽鶏卵ー百個（安江成喜）

◎ 今年提出されたギネス

▽鶏卵ー百四十九個（熊沢光介）

▽和牛ー八百八十五斤（高井吉男）

▽じゃがいもー九百五十斤（栗本とみ子）

▽へびの皮ー一・九七メートル（安江英樹）

▽かぶー三・五メートル（栗本とみ子）

▽白菜ー一五・五メートル（安江正晃）

▽うなぎー一・八メートル（安江秀太郎）

本村ポンプが上位入賞

加茂郡消防操法大会

情しくも準優勝の第一分団
出場要員



三位入賞の第三分団出場要員

第三十一回加茂郡消防操法大会が、六月二十八日加茂郡八百津町立八百津小学校校庭で開かれ、本村からは、第一分団と第三分団の消防ポンプ自動車が出場しました。

この大会は、郡下の消防団員の操法技術の向上と士気を高め、あわせて万一の火災時における適切な活動の確保を目的として郡消防協会が主催して行われているものです。

この操法大会は、小型動力ポンプの部とポンプ自動車の部が毎年交互に行われているもので、今年はポンプ自動車の部です。

郡下七か町村から十二チームが参加。出場順位抽選の結果、本村チームは一番と五番。開会式に続いて午前八時五十分第三

分団の操法でスタートしました。各町村のポンプ自動車は、連夜にわたる猛訓練を消化して当日に臨んでいるだけに、いずれも優秀つけがたい操法を披露しました。

全ポンプ自動車の操法終了後、県事務所総務課長を審査長とする八人の審査員による厳しい審査の結果、優勝が八百津町、二位が本村第一分団、三位が本村第三分団と優勝こそ逃がしたものの本村チームが上位に入賞しました。

雨の中で操法を披露

第23回村消防操法大会

第二十三回村消防操法大会は五月三日、総合運動場で開かれポンプ自動車二台、小型動力ポンプ十三台が出場し訓練の成果を競い合いました。

午前八時三十分、降りしきる大雨の中で操法が開始され、各選手とも全身ずぶぬれとなり、泥水の中で操法を披露しました。総務課長を審査長とする七人の審査員の厳しい審査の結果、小型動力ポンプの部では第三分団第十三ポンプ、ポンプ自動車の部では第一分団が優勝しました。結果は次のとおりです。

■小型動力ポンプの部

▽優勝―第三分団第十三ポンプ
指揮者 安江 庄三(大明神)

当日の成績と出場した選手の皆さんは、次のとおりです。

▽二位―第一分団

指揮者 村雲 知巳(西洞)
一番員 安江 孝洋(平)
二番員 田口 幸生(平)
三番員 島倉 宏之(平)
四番員 田口 安範(平)

▽三位―第三分団

指揮者 安江 千章(陰地)
一番員 安江 健(日向)
二番員 牧野友紀央(陰地)
三番員 松岡 昭信(陰地)
四番員 安江 忠(日向)

▽優勝―第一分団

■個人表彰

▽小型動力ポンプの部

指揮者 今井 弘武(柏本)
一番員 稲垣 進(陰地)
二番員 安江 秀利(大明神)
三番員 今井 明生(大沢)
▽ポンプ自動車の部

指揮者 村雲 知巳(西洞)
一番員 安江 孝洋(平)
二番員 田口 幸生(平)
三番員 松岡 昭信(陰地)
四番員 田口 安範(平)

■戸籍の窓 六月―敬称略



誕生おめでとう
ございます

(下野) 今井 英俊 つかさ
美保子(二女)

(黒淵) 内木眞佐勝 孝耶(二男)
尚子



いつまでも
おしあわせに

井戸 稔(岐阜市)
今井美枝子(日向)



おくやみ
申しあげます

島倉 みの 94歳(西洞)
安江とめよ 84歳(日向)

■善意の寄付―敬称略

〔社会福祉指定寄付〕
現金五万円―島倉利夫(西洞)

■工事入札結果の公表

①は入札期日②は落札金額
および落札業者③は指名業者
◇久須見大野集落林道

⑧

この大会には、本村から十八人の選手役員が参加し、時折、蕩雨の降るコンディションの中で二十一競技に出場し、全種目で六位までに入賞する大活躍で、総合三位という成績を取めました。また、本村体育協合理事が投てき種目の競技審判として終日大奮闘でした。

この大会の結果は次のとおりです。

▽優勝 砲丸投一般女子——松岡成子（陰地）▽準優勝 壯年三千石——今井保都（大沢）、走幅跳——松岡公男（大明神）、一般女



ホ

子走幅跳——安江
(日向)

全女子四百
子、松江
一安江宏（神付）▽三位
年百
子百
二百
年飽九投――古田勝彦、家庭婦人

加茂郡体育大会

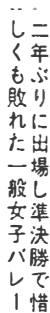
六月七日、加茂郡八百津町で第三十一回加茂郡体育大会が開かれました。

この大会は、加茂郡下七か町村から選ばれた選手が覇を争うもので、本村からは九種目（十人種別）一般男子十、一般女子八種別、一般男子十、一般女子十、青年一、壮年一、家庭婦人三、成壮年一）に百八十余人の選手役員が参加しました。

中でも、バスケットボール
一般男子に出場の本村チームは、
対戦チームを寄せつけず三連覇
を達成しました。また、剣道一
般男子は三年ぶり、同青年の部
は二年ぶりに優勝を果たしまし
た。

この結果は次のとおりです。

▽優勝―バスケットボール―
一般男子、剣道一般男子、剣道青



①

ハンドボール投―松岡成子、一般男子走高跳―安江宏、同砲丸投―安江宏、▽五位 壮年走幅跳―古田勝彦、同一般男子―青

③

第三十八回岐阜県体育大会への出場権をかけて争う可茂地区大会に向けて強化練習に励んでいます。

楽しい運動で

健康・体力づくりを

スポーツ教室 毎週金曜

運動仲間のグループを育成する目的でスポーツ教室を開催しています

今年度は、特に、だれにでもできてみんなが楽しめるように軽い運動を組み合わせ参加者の健康体力づくりを目指した「健康スポーツ教室」を開催しています。この教室は、毎週金曜日に開きます。一年を通し九期に分け、一期ごとに内容を替えていきます。

現在、第一期を開いており、レクソフトとビーチバレーボールで健やかな汗を流し、笑いの輪を拡げようとしています。対象を限定しませんので、長く健

好きな毎日を送りたいと願う人は、どなたでも、いつからでも自由に参加することができます。

参加料は、一人毎回百円です。この教室については、毎回開催日前の有線定時放送でお確かめください。

詳しく内容を知りたい方は、
教育委員会（有線二一七二番）
か、お近くの体育指導委員にお
問い合わせください。

鋪裝工事

- ①七月三日②二千三百十万
円ー日本舗道(株)③(株)マルト土
木、山田土建(株)、(有)立保土木
九登建設(株)、日本舗道(株)

- ◇小峠集落林道舗装工事
①七月三日②三千百万円
③前記五社
◇大沢林道開設工事

- ①七月三日 ②四千三百万円
一山田土建(株) ③(有)マルト土木、
山田土建(株)、(有)立保土木、丸
登建設(株)

- ◇西洞本線橋梁整備工事
(二号橋下部工事)

- ①七月三日 ②千七百八十万
川—山田土建(株)③前記四社

■七月は「青少年を非行から
まもる全国強調月間」

次代を担う青少年が、非行や問題行動に走ることなく健やかに成長することは、親をはじめ社会全体の心からの願いです。

しかし、最近の青少年の非行は、依然として後を断たない状況にあり憂慮されています。このため、七月を「青少年を非行から守る全国強調月間」と定め、国や県、市町村をはじめ関係機関、団体、地域住民が一体となり、青少年の非行防止に取り組むことになっています。

健康に アドバイス



保健婦
安江悦子

がんは手遅れになったら 怖い病気です

がんになったらまず助からない——というのは過去の話です。現在では医学の進歩により、かなり高い治癒率となりました。特に、早期に発見された胃がん、乳がん、子宮がんなどはほとんど治るといわれています。

7月29日から3日間 子宮がん検診を実施

七月二十九日、三十日、三十一日の三日間、村内三会場です。

の検診車による子宮がん検診を実施しますので、三十歳以上の女性の皆さんはぜひ受けてください。

がんの中でも最も治りやすいのは、子宮がんです。もちろん「早期発見すれば」という条件つきです。

子宮がん検診が広まるにつれて早期発見率が高まり、その結果子宮がんで死亡する人はひと昔前に比べて急速に減ってきました。

私が保健婦として東白川村へ就職してから早十年になります。が、子宮がん検診を受けられた人は、延千六百十八人にのぼります。要精密検診が二十六人となっています。そのうち、子宮がんと診断され手術を受けた人は三人です。三人とも現在も元気で働いておられます。

この三人も、皆さんと同じように特に心配をするような症状もなく検診を受けたらがんだったという人たちです。

昨年、子宮がん検診を受け、がんが発見され、無事手術を終えられ、元気になられた村内の主婦Aさんから一通の手紙をいただきましたので紹介します。Aさんも、がんを克服するには早期発見しないと訴えています。

私は「がん」だった！ 受けてください「検診」を

東白川村 A

私はがんだった。今まで自分の健康を信じ、絶対病気なんかには負けるものかと思えば少しかりの風邪にも、またあるときは熱があつて全身がだるく足腰が痛かったそんなときも、くじけるものか、くじけるものと押し通して働く。私のストレス解消は、仕事をするのでした。ただ働くことに専念してきた私。手がけて三年目のイチゴ作りで今年こそはと意欲を燃やしていた矢先、私はがんの宣告を受けたのです。

集団検診の結果、精密検査を受けるようにとの通知。そして保健婦さんからの早く行くようにとの伝言。私は、こころ、三年ひっかかっていたので、来るべきときはきた——という感もありました。

早速病院に行き精検を受けました。先生と看護婦さんとのヒソヒソ話が耳に入った。あつ、これは確実だね。私は先生に聞かないまでもがんだと思いました。

「検査結果は十日先になります」といわれ、何はともあれ入院はまぬがれないし、そうなれば、それでよし、私は自分なりに覚悟を決めました。そうすればやりかけた仕事もやりたいし、私は夜がなければいいと思って働きました。

そして結果を知る日がきた。やつぱり「子宮がん」といわれました。私の体の中にがんが……と思うと、イヤだ、イヤだ一日も早く取り去ってと叫びたかつた。

……と思ひ納得がなかなかつた。

福祉の村づくり

を目指して

社会福祉協議会：②

「福祉」といってもその範囲は広く、社会福祉法による生活保護、児童、身体障害者、精神薄弱者、老人、母子などの福祉と母子保健などがあげられます。援護、育成、更生の措置により国民が健康で文化的な最低限度の生活することが保障されているわけです。それに個人が善意で行うところの慈善、また、組織的な活動である慈善事業を含め「福祉」と呼ばれています。二回目の今月は、村の社会福祉活動について紹介します。

社会福祉活動の主な事業

現在、村で行われている社会福祉活動の主な事業は次いとおります。

- 一、春のみちづくり、お盆のみちづくり（各集落における生活道などの整備）
- 二、白川の清掃（九月に行われる明い社会づくり協議会行事）
- 三、墓地の清掃（地区の老人クラブの奉仕活動）
- 四、集会所など公共施設の清掃（子供会、婦人会）
- 五、カーブミラーの清掃（商工会青年部）
- 六、公共施設を花でかざる運動



ボランティア活動で行われる青年団の空缶ひろい

福祉の窓

老人クラブ連合会

五月六日に村民センター大集会所で昭和六十二年度の東白川村老人クラブ連合会総会が開かれて、新しい役員が選任され、新年度がスタートしました。

い、補いあっている団体や個人の方々は、村内に数多くあります。こうしたボランティア活動を主体とした事業が、福祉の村づくりを目指している東白川村社会福祉協議会の今後の事業の中心となっています。



単位老人クラブが行う白川のやなぎ切り（越原）

村老連で行う主な事業は、

- 一、老人の体力づくりを目指して
- 二、ゲートボール大会（年三回）
- 三、老人まつり（九月十五日）
- 四、教養と文化を高めるために
- 五、「白寿」の発行（第十九号）
- 六、旅行
- 七、社会奉仕活動
- 八、白川の清掃
- 九、その他（社会参加）
- 十、ふるさと夏まつりに参加

人生八十年時代を迎えて東白川村老人クラブの会員数も六百九十八人を数え、今年度も「体力づくり」「教養の修得」「社会奉仕活動」と幅広い事業を計画しています。

- | | | | | | | | | |
|-----------------|------------------|-------------------|-------------------|--------------------|-------------------|------------------|--------------------|------------------|
| 同副会長
小池正二（平） | 同副会長
安江奎一（宮代） | 高砂会会長
田口清（大明神） | 長寿会会長
安江丹次（陰地） | 福寿会会長
安江麻一（下親田） | 常磐会会長
村雲邦雄（中谷） | 明青会会長
小池正二（平） | 清楽会会長
今井正三郎（西洞） | 寿会会長
安江奎一（宮代） |
|-----------------|------------------|-------------------|-------------------|--------------------|-------------------|------------------|--------------------|------------------|
- 老人居室・障害者住宅 整備資金のご利用を**
- 県では、老人または障害者と同居している世帯、これから同居しようとする方で、専用居室を必要とする方に次の条件で資金を貸し付けます。
- ▽貸付金額 最高限度額 百万円
 - ▽貸付利率 年 三パーセント
 - ▽償還方法 一年据え置き十年以内の元利均等月賦か半年賦
 - ▽貸付対象 六十歳以上の老人と同居世帯、障害者または障害者と同居している世帯
 - ▽受付期間 七月三十一日まで
- ※申請書類など詳しいことは役場住民係（有線二一六二番）へおたずねください。

村老連会長 田口清（大明神）

老人クラブ役員（62年度）

長さ約九十七センチ、重さがなんと一・八キログラムのジャンボウナギがとれました。釣ったのは神戸平の安江秀太郎さん

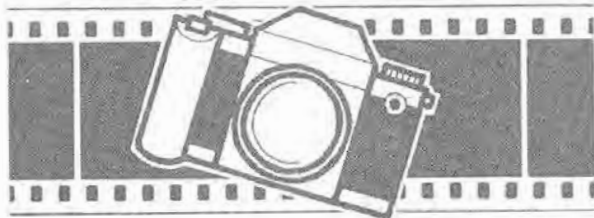
一・八キログラムの大ウナギ



むらの話題

あなたのまわりに明るい話題がありましたら係へご連絡ください。

連絡先 企画財政係 有線2185番

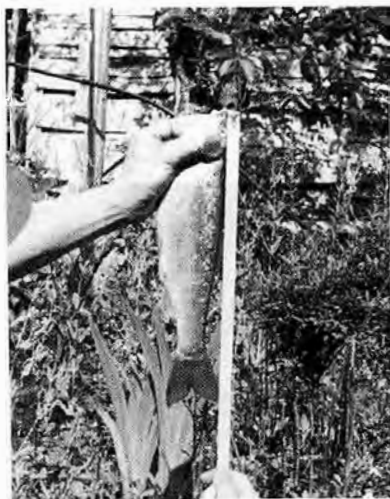


鶏卵の中に卵が（2重卵）

重さ 149g の卵の中にかわいい卵が入った珍しい卵が越原日向の熊沢光介さん方で取れました。

三十八センチのウグイ

越原日向の嶋倉玄治さんが稲垣製材所裏で釣られた長さ三十八センチのウグイ



強い風雨とひょう

五加地区に被害

六月二十二日の夕方から夜にかけて強い風雨とひょうが降り、農作物に被害が出たほか、道路の決壊一か所、床下浸水十軒、白川に架かるつり橋が被害にありました。

この被害が出たのは、五加地区の柏本、宮代、大沢、下野地区で、白川沿いに被害が多かったようです。二十二日の午後六時から十時にかけて四六センチの雨が降り、ひょうはひどい所で三センチも積もり、大きいもので

一円玉ぐらいの大きさがあつたといえます。

大沢では、今井一雄さん方前の鉄製のつり橋（長さ四十メートル、幅一・五メートルの立岩橋）が強風を受けワイヤーロープが切れ通行不能となったほか、宮代地内の村道が路側決壊となりました。

農作物の被害は、大豆、ナス、飼料作物、家庭菜園など約二・六畓。被害額約九百万円となりました。（写真上・モニター今井香代さん提供）

強風でロープが切れあめのようによじれた立岩橋（大沢）



カボチャの葉をむさんに破り、白く積もったひょう（柏本）





を落としています。
子供を水の事故から守るため

■ 子供の水難事故 ■

事故の6割が夏に発生

夏になると、川や海に行く機会が増えますが、水難事故には十分気をつけたいものです。特に夏休みの時期は毎年、子供の水の事故が目立ちます。

昨年一年間で「水の犠牲」になった中学生以下の子供は全国で四百六十九人、このうち六月から八月までの三か月間に、全体の六割近い二百六十七人が生命

に、わたしたち大人はどんな点に注意したらいいのか——本格的な夏の前に、もう一度考えてみましょう。

大人が必ず

同伴しましょう

子供の水難事故の六割以上が子供たちだけで出かけた際に発生しています。子供の水泳や水遊びには、必ず保護者が信頼できる大人が同伴するようにしましょう。

家の近くの危険な

場所を再点検

昨年の例を見てみると、子供の水難事故の四分の三以上が、安全措置を怠っている所で発生しています。

自宅付近の河川や用水路、溜池などを再点検し、安全策のとられていない所には、管理者に申し入れて、ふたや柵を設けたら、危険を知らせる立て札を立ててもらうようにしましょう。

雨降り後は

特に注意しましょう

雨が降った後は、川や用水路の水かさが増すばかりでなく、水の流れも速くなりたいへん危険です。子供が近づかないよう特に注意が必要です。



粗末になりがち
な日本人の昼食

一日三度の食事の中で、最も食欲のある状態で食べるのが、昼食です。午前中の労働でエネルギーを消耗し、体は午後には備える状態にあるからです。

ところが、この最も生理的な

昼食

仕事の内容で 量と質を決めよう

条件を整っているときの食事が逆に最も粗末になりやすい——これがわたしたち日本人の食習慣の現実です。

食後の「デザート」に 軽い「歩行」を

昼食にかける時間は、普通一時間程度です。落ち着いて食事を済ませ、食後に軽い運動でもしようとするれば、時間が足りなくなります。そうすると、昼食時間を十分に取るか、それとも食事を軽くしてその分、運動に時間をかけるべきか迷ってしまいます。

この点は、労働の内容にもよりますが、できるなら軽い運動たとえば食べる場所を求めての

「歩行」と組み合わせるなどの工夫を試みてください。昼食を取る店を適当な距離の所に見つけるのです。

また、昼食の内容は、午前中の仕事と午後からの仕事の内容を考えて、その

量と質を決めるとよいでしょう。

このような工夫の中でこそ、その日の仕事の内容と健康状態の関係を微妙に反映する食欲の変化を見出すことができるのです。

しかし、食欲のあるなしにかかわらず、おかずの材料だけは最低六種類以上のバランスのあるものを取るようになしてください。

食欲がなれば

生活のチエックを

食欲があるというのは、好きなのを腹いっぱい食べるこ



ができるという状態ではなく、「いつでも何でも食べたい」という状態です。ですから、正常な勤務をしているが、昼食時に食欲がないとすれば、健康な状態とはいえません。

その原因を午前中、あるいは前日の生活の中に見つけ出すようにしましょう。また、昼食の内容が、午後からの生活に大きな影響をもたらすことも、よく理解しておく必要があります。肉体労働の場合は、質とともに量が重要ですが、知的、あるいは精神労働といったように、運動量の少ない作業に従事している人には、胃に負担のかからない工夫が必要です。

お知らせ



ふみの日（7月23日）

村づくり写真展の 写真を募集します

大型機械が農地の形を変え、道路や水路が整備され、村の地形が大きく変わろうとしています。この移り変わる姿を写真におさめ、出品してみませんか。今から準備してください。

▽整備前・後の組写真

ほ場整備、農道整備などで同じ場所の整備前と後の写真二枚で一組とします。整備後の写真は、人物などの入っているもので表現効果のある写真とします。

▽整備後の写真

外観、風景だけの写真にならないよう生産や生活に直接むすびついた人物、車、農機具などが入った表現効果があり、村の活性化にアイディアが工夫されている写真とします。

▽産業振興の写真

地場産業の振興に関係があ

り、村の発展につながる表現効果のある写真とします。

◎写真の規格 四切、カラーとします（組写真で整備前は白黒でもよい）

◎出品 一人何点でもよい

◎提出期限 62年10月31日まで

◎発表・表彰 審査の結果、優秀な作品は、産業祭に展示し表彰します（優秀作品は全国農村総合整備写真コンクールに出品します）

◎提出先・問い合わせ先 産業課 管理係（有線二二三番）

愛の血液助け合い 運動にご協力を

人工的につくることのできない血液は、国内で必要とするすべてを国民の献血により確保する——これが現在のわが国の大きな課題です。この課題を国民一人一人に認識してもらうとともに、献血思想の普及と新しい献血制度への理解と協力を求め

ることを目的に、七月を「愛の血液助け合い運動月間」として、全国で積極的な運動が展開されます。

昨年四月からは、四百ミリ献血もできるようになり、また今年三月からは、血小板などの特定成分だけを献血していただく成分献血も実施しています。

自分自身の健康管理にも役立つ献血。そして、なによりも人の命を救う献血。一人でも多くのかたのご協力をおねがいします。

—NTTだより—

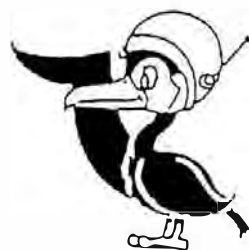
婦人会員が

テレホンサービス

東白川婦人会では、このほど「東白川くらしの知恵テレホンサービス」を開設しました。生活の中から得た体験や、昔からの言い伝えなど少しでも皆さんに知っていただくよう、会員が交替で吹き込んでいます。

内容は、リフォーム大人セーターから子供ガウンの作り方、青梅の蜂蜜漬シロップ、薬草酒、ワンポイント体操など知っておくと得になることばかりです。電話は、美濃白川二一八〇〇番をダイヤルすればいつでも聞くことができます。ご利用ください。

未来博88 コーナー (2)



パビリオン紹介

変わる。

▽情報・コミュニケーション・

Ａ—パビリオン

コンピュータでシュミレーション、情報が創り出す未来都市

▽宇宙パビリオン

実感／宇宙船で宇宙飛行

▽エネルギー館

エネルギーが創る未来社会は？

▽立体ホログラフィーハイビジョン

夢か幻か？ハイテクが創る

追真映像

▽水と音の夢のカーニバル

奇抜、幻想、夢、幻、あな

たの目は回る

▽ジャンボトロン

でつかい、でつかい、ガリ

パーティー

▽パイオ回廊・岐阜産業館・中部産業館

パイオの先端を面白く紹介

▽緑と木の村

緑の陰、木の香り、ハイテ

ク住宅も

▽ゆとりずむ館

あなたはいま、心は体は？

▽健康館

人と健康とのかかわりは

▽チャイルド・ワールド

見る、聞く、触れる

今月は、楽しい出会いに満ちた未来のフェスティバル、未来博会場に設けられるパビリオンを紹介しよう。

▽スカイマックス未来館

きみはいま、鳥人になる。

▽パノラマ中部館

飛び出す中部の未来。東

海北陸の驚きの大映像

▽中国・山東竜館

一億年のタイムトンネル

▽世界初公開。中国秘蔵・大

恐竜の完全な化石

▽中国青少年曲技館

デイズニールランドをはじ

め世界各国の子供たちを熱

狂させた中国の華

▽世界の占い館

占いドキドキ・ファンタ

ジー、世界の占い師大集合

▽エレクトロニクス館

ハイテクが身近に、未来

のコンピュータで世界が

ふるさとの花

19

テッセン(鉄線)と

カザグルマ(風車)



テッセンは、キンポウゲ科セ

ニンソウ属の落葉蔓性低木で

中国が原産で、寛文年間(一六六〇—一六七二)に観賞用としてわが国に渡来しました。

そのつるが堅く鉄線のように強いという意味で、この名があります。鉄線蔓、鉄線花ともいいます。

つるは二メートルから三メートルになり、他物によくからみ

つきます。

五月から六月ごろ葉のつけ根から長い柄を出して、白色または紫色の径六—八センチの大形の六弁花を開きますが、この花弁に見えるのは実は、萼片が変形したもので、テッセンには花弁がありません。

テッセンは、野生のものがほとんどなく、垣根にしたり、鉢栽培をして観賞します。

テッセンによく似ているので、

しばしば混同されるものにカザグルマがあります。同じキンポウゲ科セニンソウ属の蔓性植物です。本州中南部、四国、九州および朝鮮、中国にも分布するようですが、東白川村でも山すその灌木の間や草むらなどによく見かけることが出来ます。また、鉢植など観賞用のものも多くあります。

花は紫色、紅

紫色、白色など

品種が多く、晩

春、若枝の先に

開きます。大き

さは、十センチ

くらいになりま

す。

テッセンと違

うところは、ハ



カザグルマ

弁花であることですが、萼片が変化したものであることや本来の花弁がないことは同じです。カザグルマは、転子蓮、纏枝牡丹などの別名があります。テッセンやカザグルマの仲間には、小牡丹、半鐘蔓、草牡丹、深山半鐘蔓などがあります。

今月の図書



哀しみの女

五木 寛之著

ふとであったエゴン、シーレの1枚の絵の中に自分の未来を見てしまった女の運命は……。

「哀しみの女」と題名づけられたその絵の中の限りない哀しみをたたえた湖のような大きな目が、じっと彼女を見つめています。

現代の男の野心と女の愛を描く異色長編小説です。

眠れる霧に

黒井 千次著

戦時中の集団疎開を経験した3人の子供たち。かつての旅館での生活、そこでドイツ人とのかの間のかわり合いをよみがえらそうとする3人の女性……。

過去の生の軌跡をいま一度検証しながらそれぞれ、彼女らの現在の生のありかを確かめようとする願いを、着実に物語った、名実ともにロマネスクの名にふさわしい小説です。

戦中の日本が置かれた状態に多少とも関心のある人には、まことに興味深いものがある読み物です。

今月の料理



豚肉のみそ焼

【材料】四人分

豚肉三百グラム、しょうが汁、酒、しょうゆ、赤みそ、ねぎ、砂糖

【作り方】

①豚肉は一口大に切り、酒大サジ二、しょうゆ大サジ一、赤みそ大サジ一、しょうが汁少しを合わせたたれの中に十五分くらい漬けておく。

②ねぎは小口切りにする。

③フライパンを火にかけ油大サジ一を熱し、肉を広げながら入れて強火で焦げないよう中にまで火が通ったら、肉を引き上げます。

肉を漬けておいたたれの残りに酒大サジ一を入れて混ぜながらフライパンに入れ、砂糖大サジ一を入れて熱し、再び肉を戻して、たれをからませねぎを散らして火を止めてできあがりです。

※ご飯に向くおかずです。

歌の巧拙は第二とします。新人を歓迎します。

歌の巧拙は第二とします。新人を歓迎します。

より

足姿えをかこつ愚かや今日も亦一年令を思へ」と人に言はれて

かたつむり家置き忘れて這ひ行くと孫の指導すなめくじひき

去年の夏カリンの老樹移植され危ふみ居しか若葉吹き出す

虚空にとりひらきく船を揺き揺き落せる故に地に舞ふ

歩き出でて世の繁盛をのりきこみ、ゆかな津島に服持ておゐす

多村の言に依りし林は、渾々と崩れ、一野を揺る

まの 出金で好く、金一具の、店三十一年系、

雨あとのみとり艶めくお茶摘めりきゆきゆと鳴りつつその香手に沁

中三の孫の旅行の便りにその順路国会議事堂も描かれて来ぬ

お茶摘みの畑にま近く朴の木が大きな花びら捧げてひらく
安

基盤整備のために移動の無縁墓や二こらさあと移されにけり

安 薬草を朝な夕なに煎じ、二十八年の仕事場を思ふ

近づきし稲妻浴びて花満つる庭のつつじの白あらはなる

己が子は声さへ荒く叱りしが孫には出来ずそと諭しやる
安

薔薇の花池の水辺に咲き垂れてくぐり遊べり小さき鯉は

寒中に掘りて半歳新井戸の工事叫ひて清き水湧く

寝付かれぬ暗き灯のもと体溫計時々見入れり曇る眼鏡に

あ
お
初
に
の
し
毎
に

たの
せ
者、
い
稿を
す。
20日
伸

作品
とく
た
歓迎
まで
丹藤



7